

土木学会エネルギー委員会  
第2回 大規模停電に関する検討会  
議事録

1. 日 時；2019年11月6日（水）10：30～12：30
2. 場 所；土木学会 A会議室
3. 出席者；島田主査、梶田副主査、山田委員、安保委員兼幹事長、江藤委員兼幹事  
（オブザーバー）  
足立氏、田中氏、西田氏、澄川氏、西菌氏

4. 配布資料（公開資料の URL）

<電力レジリエンスWG関連資料>

[https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/denryoku\\_gas/resilience\\_wg/007.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/resilience_wg/007.html)

- 資料 1-1 台風 15 号に伴う停電復旧対応の振り返り（中間整理）（東京電力 HD・PG）  
[第7回WG資料3]
- 資料 1-2 個別の論点に係る検討について [第7回WG資料4]
- 資料 1-3 中間論点整理（案） [第7回WG資料5]

<令和元年度台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WG関連資料>

[https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan\\_shohi/denryoku\\_anzen/tettou/001.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/denryoku_anzen/tettou/001.html)

- 資料 2-1 議事次第 [第1回WG]
- 資料 2-2 委員名簿 [第1回WG]
- 資料 2-3 令和元年台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討ワーキング  
グループの設置について [第1回WG資料2]
- 資料 2-4-1 近年の自然災害に伴う送配電設備の被害状況について [第1回WG資料3-1]
- 資料 2-4-2 平成 30 年台風 21 号による被害状況（関西電力） [第1回WG資料3-2]
- 資料 2-4-3 平成 30 年台風 24 号による被害状況（中部電力） [第1回WG資料3-3]
- 資料 2-4-4 令和元年台風 15 号による被害状況（東京電力 PG） [第1回WG資料3-4]
- 資料 2-5 鉄塔・電柱に係る技術基準をめぐる現状について [第1回WG資料4]

5. 議 題

- (1) 経済産業省・電力レジリエンスWGの検討状況について
- (2) 経済産業省・令和元年度台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGについて

6. 議事概要

第1回（10月21日）の検討会実施後に開催された、第7回電力レジリエンスWGならびに新たに設置された、令和元年度台風 15 号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGについて検討状況の確認を行った。

### (1) 電力レジリエンスWGの検討状況について

10月31日に開催された第7回電力レジリエンスWGについて、検討状況を江藤委員（経済産業省）ならびに足立オブザーバー（東京電力）に説明をいただき、報告内容の確認等を行った。

- ・ 第7回WGにて東京電力より台風15号に伴う停電復旧対応の中間整理について報告が行われた。台風15号への対応に関して、課題を抽出し、停電の早期復旧を行うための対処法について検討がなされている。
- ・ 現在、WGの中間論点整理が行われている。台風15号による停電被害については、復旧までに時間を要したことが問題視されており、主に早期復旧を実現するという観点で論点が整理されている。それに加え、復旧までの代替供給や電力ネットワークの強靱化といったことが論点として挙げられている。
- ・ WGは後述の「令和元年度台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WG」等、他の審議会の報告も踏まえ、12月中の取りまとめが行われる予定である。

### (2) 令和元年度台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGについて

11月5日に開催された第1回令和元年度台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGについて、江藤委員（経済産業省）ならびにWGを傍聴した足立オブザーバー（東京電力）に説明をいただき、報告内容の確認等を行った。

- ・ 本WGでは今年の台風15号をはじめ、今般発生した鉄塔及び電柱の損壊事故に対し、原因究明ならびに技術基準の適切性、再発防止策について検討される。
- ・ 第1回のWGでは、台風15号で設備に被害を受けた東京電力をはじめ、昨年台風で被害を受けた関西電力、中部電力より説明が行われ、被害状況の把握が行われた。
- ・ 現行の技術基準では電柱・電線構造は風速40m/sを見込んで設計されているが、台風15号では50m/sを超える最大瞬間風速が計測されており、基準の妥当性などについて今後、議論されるものと思われる。

### (3) その他

- ・ 次回検討会は、台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討WGの中間取りまとめや電力レジリエンスWGの検証動向を確認する事などを目的として、12月9日（月）10:30～12:30で開催する。
- ・ 第2回検討会の議事録、配布資料等については、メンバーによる議事録確認後、土木学会HPにアップすることとする。

以上